

# 平成22年度振興

## 相生振興公社



相生物産館と周辺施設は平成15年に「道の駅」に指定されています

### 相生振興公社 損益計算書

(平成22年4月1日から平成23年3月31日まで) 単位：千円

収入の部	
店舗販売事業収入	95,722
公共施設管理事業収入	6,808
営業外収入	1,048
収入合計	103,578
支出の部	
店舗販売事業原価	66,603
公共施設管理事業原価	8,308
一般管理費	25,987
営業外費用	125
特別損失	0
支出合計	101,023
税引前当期利益	2,555
法人税等充当額	△635
当期利益	1,920

### 相生振興公社 貸借対照表

(平成23年3月31日現在) 単位：千円

資産の部		負債の部	
流動資産	23,230	流動負債	8,405
現金及び預金	15,487	買掛金	3,032
売掛金	146	未払い金	1,961
棚卸資産	7,283	未払い費用	2,430
仮払金	92	預り金	48
未収収益	222	法人税等充当金	354
差入保証金	0	未払い消費税	580
固定資産	6,848	固定資産	0
有形固定資産	6,773	長期借入金	0
無形固定資産	40	負債合計	8,405
投資等	35	資本の部	
(出資金)	35)	投資等	10,000
		剰余金	14,073
		繰越剰余金	12,073
		別途積立金	2,000
		自己株式	△2,400
		資本合計	21,673
資産合計	30,078	負債・資本合計	30,078

主要事業である「あいおい物産館」の営業においては、10年目を迎えることとなり、平成15年8月に「道の駅」として登録されて以来、来場者は順調に推移して参りました。しかし本年度は、東日本大震災の影響により、平成23年3月の売上が対前年同月比で22.3%も落ち込むなどしたため、結果として本業の店舗販売事業収入は対前年度比 2.8%となりました。しかし平成22年10月からの緊急雇用対策を受注したことにより、会社全体の収入として1.3%の伸びを記録しました。

公共施設管理事業において、物産館や周辺施設の受託物件は前年度と同様です。費用面では引き続き人件費抑制に努めました。平成17年度より将来的に自立した会社経営の第一弾として導入された施設使用料(年間1200万円)の町への支払いは継続させることができ、税引前当期利益として255万円を計上し、法人税等充当額63万円を差し引いて、当期純利益192万円という結果になりました。

【農産品の販売について】  
「相生地域活性化推進協議会・農産部会」から納品される緑葉野菜や花卉などの販売は盛況でしたが、冬期間及びシーズンを通しての販売は、農産部会と協議し、努力していきなす。

【そば・豆腐の販売について】  
そばについては例年通りの生産量を確保。そば粉の販売も通年を通して行うことが出来ました。豆腐については、昨年度導入した製造機械を用いて、味、風味などの研究を行います。

【公共施設の管理委託と職員配置】  
施設管理業務は、清掃や草刈りなどの施設及び周辺環境の保持に努め、職員をそば・豆腐製造販売部門に3名配置し、平均3人のパート職員を配置。他部ではパート職員を含む2名で対応しています。

# 公社決算報告！



## 津別町振興公社

公共施設の清掃・管理業務については、日常清掃業務8施設、特別清掃業務18施設、施設管理業務10施設、公園管理業務7施設、公衆浴場管理業務は当初の計画通り事業を行いました。また、当初の計画にない事業として、議会議事録作成請負業務、チミケツ湖巡視業務、不法投棄巡回業務(緊急雇用創出推進事業)、広報誌データ化業務(緊急雇用創出推進事業)を行いました。

これら業務を行うにあたり常勤職員、パート職員、臨時職員、季節職員の職員総数51人の人員体制で業務を行いました。

土・日曜日、祝祭日および夏休み期間中の営業とし、営業日数90日で1464人(前年度1414人)と昨年度を若干上回る実績となりました。

### 津別町振興公社 損益計算書

(平成22年4月1日から平成23年3月31日まで) 単位：千円

収入の部	
清掃管理事業収入	118,091
グレステンスキー事業収入	1,661
事業外収入	204
特別利益	81
収入合計	120,037
支出の部	
清掃管理事業原価	97,226
グレステンスキー事業原価	1,454
一般管理費	17,012
特別損失	0
支出合計	115,692
税引前当期利益	4,345
法人税等充当額	0
当期利益	4,345

### 津別町振興公社 貸借対照表

(平成23年3月31日現在) 単位：千円

資産の部		負債の部	
流動資産	32,908	流動負債	6,429
現金及び預金	27,122	未払金	6,100
未収金	5,784	預り金	123
立替金	2	納税充当金	206
固定資産	10	固定負債	80
投資等	10	退職給与引当金	80
出資金	(10)	負債合計	6,509
		資本の部	
		資本金	30,000
		剰余金	△3,591
		前年度繰越剰余金	△7,936
		当期末処分利益	4,345
		資本合計	26,409
資産合計	32,918	負債・資本合計	32,918

6月の定例町議会において(株)津別町振興公社及び(株)相生振興公社の平成22年決算が報告されました。  
これらの公社は、町が出資しているもので、地方自治法の規定により事業報告並びに決算書の提出を行うことが義務付けられています。  
今回、報告があつた概要をお知らせします。

